

## 薬理学 2

3 年次 前学期	授業科目責任者：久保山 昇（薬理学）
----------	--------------------

学習の目標 (GIO)	<p>講義：薬理学実習と並行して薬理学 2 を学ぶ。3 年次の薬理学は、2 年次の「薬理学 1」で学んだ薬物治療の基本原則・原則に引き続き、種々の疾患の治療に用いる薬物について講義する。薬物に対する受容体、作用機序、臨床応用、副作用などに重点を置き、薬物の基礎理論と臨床応用との関連性について学ぶ。講義は、歯科医学教授要綱に従って行なう。</p> <p>実習：実験動物を用いて薬効薬理試験、一般毒性試験から薬物の作用発現を観察または測定する。また、コンピュータを用い、薬物受容体および薬物動態のシミュレーションを行い薬物の作用について理解を深める。処方学の実習では、開業医の先生方に協力を仰ぎ、学生によるロールプレイ（役割演技）を行い、実際の処方例を通して用いられる薬物とその理論的根拠を学ぶ。</p>
授業担当者	久保山昇、松本裕子、山根潤一、竹内麗理、* 姜桂珍、* 勅使川原洋、* 野地一成、* 新井崇文
教科書	現代歯科薬理学（山根潤一、松本裕子等著、医歯薬出版・2 年次で使用したもの） 薬理学実習マニュアル（日本大学松戸歯学部薬理学講座編、プリントとして配布する）
参考図書	新薬理学入門（柳澤輝行、南山堂） わかりやすい薬理学（安原一、廣川書店） 薬理学実習マニュアル（久保山昇、松本裕子、山根潤一等著、砂書房） 歯科薬理学サイドリーダー（藤井彰著、学建書院）
実習器材	なし
評価方法 (EV)	<p>講義 50%、実習 50% で評価する。 講義：平常試験（45%）、定期試験（45%）、レポートおよび学習態度（10%）によって評価点とする。再試験は全範囲とする。</p> <p>実習：平常試験（40%）、小テスト（20%）、レポート（30%）、学習態度（10%）を評価点とする。</p>
学生への メッセージ オフィスアワー	<p>講義</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬物の基礎的・臨床的知識を身につけることが大切である。</li> <li>2. オフィスアワー：毎週水曜日、金曜日 17:00 ~ 19:00</li> <li>3. e-mail：kuboyama.noboru@nihon-u.ac.jp</li> </ol> <p>実習：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. どんな変化も見逃すことなく、観察することが大切である。</li> <li>2. オフィスアワー：毎週水曜日、金曜日 17:00 ~ 19:00</li> <li>3. e-mail：kuboyama.noboru@nihon-u.ac.jp</li> </ol>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4 月 9 日(月) 1 時間 11:00 ~ 11:50	ガイダンス	<p>準備学習項目：薬物 2 について説明できる。 講義内容：薬物 2 を理解する。 到達目標 (SBOs): 1) 薬物 2 を説明できる。 学習方略 (LS): 大講堂 (301 教室)、マルチメディア、プリント</p>	久保山昇
4 月 9 日(月) 1 時間 13:00 ~ 13:50	ガイダンス(実習)	<p>内容：実習のガイダンス 薬理学実習について概略を理解する。 到達目標 (SBOs): 1) 実習を行う上での注意点を述べるができる。 2) 薬理学実習のレポートを作成できる。 3) 統計処理を説明できる。 学習方略 (LS): 大講堂 (301 教室)、マルチメディア、プリント</p>	久保山昇 山根潤一 姜桂珍 野地一成 松本裕子 竹内麗理 勅使川原洋 新井崇文
4 月 9 日(月) 1 時間 14:00 ~ 14:50	同上	同上	同上
4 月 9 日(月) 1 時間 15:00 ~ 15:50	同上	同上	同上
4 月 9 日(月) 1 時間 16:00 ~ 16:50	同上	同上	同上
4 月 16 日(月) 1 時間 11:00 ~ 11:50	薬物動態理論	<p>準備学習項目：薬物動態理論について説明できる。 講義内容：薬物動態理論を理解する。 到達目標 (SBOs): 1) 薬物動態理論を説明できる。 学習方略 (LS): 大講堂 (301 教室)、マルチメディア、プリント &lt; C-5-3)- / 必 -15-Z-b, 総 -X-9-C &gt;</p>	山根潤一

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月16日(月) 1時間 13:00～13:50	薬物の吸収機構	準備学習項目：薬物の吸収機構について説明できる。 講義内容：薬物の吸収機構を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 薬物の吸収機構を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-3)- / 必-15-Z-b, 総-X-9-C >	松本裕子
4月16日(月) 1時間 14:00～14:50	薬物の生体内分布	準備学習項目：薬物の生体内分布について説明できる。 講義内容：薬物の生体内分布を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 薬物の生体内分布を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-3)- / 必-15-Z-b, 総-X-9-C >	松本裕子
4月16日(月) 1時間 15:00～15:50	薬物の代謝機構	準備学習項目：薬物の代謝機構について説明できる。 講義内容：薬物の代謝機構を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 薬物の代謝機構を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-3)- / 必-15-Z-b, 総-X-9-C >	松本裕子
4月16日(月) 1時間 16:00～16:50	薬物の排泄機構	準備学習項目：薬物の排泄機構について説明できる。 講義内容：薬物の排泄機構を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 薬物の排泄機構を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-3)- / 必-15-Z-b, 総-X-9-C >	松本裕子
4月23日(月) 1時間 11:00～11:50	鎮痛薬	準備学習項目：鎮痛薬について説明できる。 講義内容：鎮痛薬を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 鎮痛薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-K >	山根潤一
4月23日(月) 1時間 13:00～13:50	実習1：受容体を介して作用する薬物(実習)	内容：実習1 到達目標(SBOs)： 1) マグヌス法を用いて受容体に作用する薬物について説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	久保山昇 山根潤一 姜桂珍 松本裕子 竹内麗理 勅使川原洋
4月23日(月) 1時間 14:00～14:50	同上	同上	同上
4月23日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上
4月23日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上
5月7日(月) 1時間 11:00～11:50	自律神経系に作用する薬物	準備学習項目：自律神経系に作用する薬物について説明できる。 講義内容：自律神経系に作用する薬物を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 自律神経系に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	久保山昇
5月7日(月) 1時間 13:00～13:50	中枢神経系に作用する薬物	準備学習項目：中枢神経系に作用する薬物について説明できる。 講義内容：中枢神経系に作用する薬物を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 中枢神経系に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	久保山昇

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月7日(月) 1時間 14:00～14:50	実習1:受容体を介して作用する薬物(ディスカッション)	内容:実習1 到達目標(SBOs): 1)マグヌス法を用いて受容体に作用する薬物について説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(301教室)、第1実習室、第2実習室、マルチメディア、プリント <C-5-2)/必-15-Z-d,総-X-9-F>	久保山昇 山根潤一 姜桂珍 松本裕子 竹内麗理 勅使川原洋
5月7日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上
5月7日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上
5月14日(月) 1時間 11:00～11:50	中枢神経系に作用する薬物	準備学習項目:中枢神経系に作用する薬物について説明できる。 講義内容:中枢神経系に作用する薬物を理解する。 到達目標(SBOs): 1)中枢神経系に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント <C-5-2)/必-15-Z-d,総-X-9-F>	久保山昇
5月14日(月) 1時間 13:00～13:50	実習2:薬物動態(実習)	内容:実習2 到達目標(SBOs): 1)コンピューターを用い、薬物動態のシミュレーションを行うことができる。 学習方略(LS): 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント <C-5-3)/必-15-Z-b,総-X-9-C>	久保山昇 山根潤一 姜桂珍 松本裕子 竹内麗理 勅使川原洋
5月14日(月) 1時間 14:00～14:50	同上	同上	同上
5月14日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上
5月14日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上
5月21日(月) 1時間 11:00～11:50	非ステロイド性抗炎症薬	準備学習項目:非ステロイド性抗炎症薬について説明できる。 講義内容:非ステロイド性抗炎症薬を理解する。 到達目標(SBOs): 1)非ステロイド性抗炎症薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント <C-5-2)/必-15-Z-d,総-X-9-L>	山根潤一
5月21日(月) 1時間 13:00～13:50	ステロイド性抗炎症薬	準備学習項目:ステロイド性抗炎症薬について説明できる。 講義内容:ステロイド性抗炎症薬を理解する。 到達目標(SBOs): 1)ステロイド性抗炎症薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント <C-5-2)/必-15-Z-d,総-X-9-L>	山根潤一
5月21日(月) 1時間 14:00～14:50	実習2:薬物動態(ディスカッション)	内容:実習2 到達目標(SBOs): 1)コンピューターを用い、薬物動態の変化をシミュレーションし、血中濃度の経時的変化を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(301教室)、第1実習室、第2実習室、マルチメディア、プリント <C-5-3)/必-15-Z-b,総-X-9-C>	久保山昇 山根潤一 姜桂珍 松本裕子 竹内麗理 勅使川原洋
5月21日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上
5月21日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月28日(月) 1時間 11:00～11:50	局所麻酔薬	準備学習項目：局所麻酔薬について説明できる。 講義内容：局所麻酔薬を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 局所麻酔薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- ,E-1-3)-(3)/ 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	久保山昇
5月28日(月) 1時間 13:00～13:50	実習3：行動薬理(実習)	内容：実習3 到達目標(SBOs)： 1) マウスを用いた実験を行うことができる。 2) 懸垂法を用いた実験を行うことができる。 3) 全身麻酔薬、向精神薬、筋弛緩薬投与後のマウスの行動を観察できる。 学習方略(LS)： 第1実習室、マルチメディア、プリント < C-5-2)- ,E-1-3)-(4)/ 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	久保山昇 山根潤一 姜桂珍 松本裕子 竹内麗理 勅使川原洋
5月28日(月) 1時間 14:00～14:50	同上	同上	同上
5月28日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上
5月28日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上
6月4日(月) 1時間 11:00～11:50	平常試験	内容：平常試験 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)	久保山昇 山根潤一 松本裕子 竹内麗理
6月4日(月) 1時間 13:00～13:50	循環器系に作用する薬物	準備学習項目：循環器系に作用する薬物について説明できる。 講義内容：循環器系に作用する薬物を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 循環器系に作用する薬物の種類と作用機序を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	久保山昇
6月4日(月) 1時間 14:00～14:50	実習3：行動薬理(ディスカッション)	内容：実習3 到達目標(SBOs)： 1) 実習結果から、薬物の併用の影響および筋弛緩作用を説明できる。 (LS)： 大講堂(301教室)、第1実習室、第2実習室、マルチメディア、プリント < C-5-2)- ,E-1-3)-(4)/ 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	久保山昇 山根潤一 姜桂珍 松本裕子 竹内麗理 勅使川原洋
6月4日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上
6月4日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上
6月11日(月) 1時間 11:00～11:50	生活習慣病に用いる薬物	準備学習項目：生活習慣病に用いる薬物について説明できる。 講義内容：生活習慣病に用いる薬物を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 生活習慣病に用いる薬物の種類と作用機序を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	久保山昇
6月11日(月) 1時間 13:00～13:50	実習4：鎮痛薬・抗炎症薬の作用(実習)	内容：実習4 到達目標(SBOs)： 1) マウスを用いた実験を行うことができる。 2) ライジング法の原理を説明し、実験を行うことができる。 3) ラットを用いた実験を行うことができる。 4) カラゲン足蹠浮腫法の原理を説明し、実験を行うことができる。 学習方略(LS)： 第1実習室、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-K,L >	久保山昇 山根潤一 姜桂珍 松本裕子 竹内麗理 勅使川原洋

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月11日(月) 1時間 14:00～14:50	同上	同上	同上
6月11日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上
6月11日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上
6月18日(月) 1時間 11:00～11:50	(1) 抗菌薬  (2) 抗真菌薬、抗ウイルス薬	(1) 準備学習項目：抗菌薬について説明できる。 講義内容：抗菌薬を理解する。 到達目標(SBOs): 1) 抗菌薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-M >  (2) 準備学習項目：抗真菌薬、抗ウイルス薬について説明できる。 講義内容：抗真菌薬、抗ウイルス薬を理解する。 到達目標(SBOs): 1) 抗真菌薬、抗ウイルス薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-M >	松本裕子
6月18日(月) 1時間 13:00～13:50	消毒薬、防腐薬	準備学習項目：消毒薬、防腐薬について説明できる。 講義内容：消毒薬、防腐薬を理解する。 到達目標(SBOs): 1) 消毒薬、防腐薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-M >	松本裕子
6月18日(月) 1時間 14:00～14:50	実習4：鎮痛薬・抗炎症薬の作用(ディスカッション)	内容：実習4 到達目標(SBOs): 1) 鎮痛薬および抗炎症薬の薬理作用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(301教室)、第1実習室、第2実習室、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-K,L >	久保山昇 山根潤一 姜桂珍 松本裕子 竹内麗理 勅使川原洋
6月18日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上
6月18日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上
6月25日(月) 1時間 11:00～11:50	血液に作用する薬物	準備学習項目：血液に作用する薬物について説明できる。 講義内容：血液に作用する薬物を理解する。 到達目標(SBOs): 1) 血液に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- ,E-1-3)-(1)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-P >	松本裕子
6月25日(月) 1時間 13:00～13:50	実習5：薬物の副作用(実習)	内容：実習5 到達目標(SBOs): 1) ラットを用いた実験を行うことができる。 2) 薬物性消化器障害を説明できる。 3) 局所麻酔薬の組織障害性を説明できる。 4) 歯科専用薬の口腔粘膜に対する障害性を説明できる。 学習方略(LS): 第1実習室、マルチメディア、プリント < C-5-4)- / 必-15-Z-d,h, 総-X-9-F,I >	久保山昇 山根潤一 姜桂珍 松本裕子 竹内麗理 勅使川原洋
6月25日(月) 1時間 14:00～14:50	同上	同上	同上
6月25日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月25日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上
7月2日(月) 1時間 11:00～11:50	(1) 口腔粘膜疾患に用いる薬物  (2) 口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用	(1) 準備学習項目：口腔粘膜疾患に用いる薬物について説明できる。 講義内容：口腔粘膜疾患に用いる薬物を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 口腔粘膜疾患に用いる薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- ,C-5-4)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >  (2) 準備学習項目：口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用について説明できる。 講義内容：口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用と薬物の関係を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- ,C-5-4)- / 必-15-Z-h, 総-X-9-I >	山根潤一
7月2日(月) 1時間 13:00～13:50	消化器系に作用する薬物	準備学習項目：消化器系に作用する薬物について説明できる。 講義内容：消化器系に作用する薬物を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 消化器系に作用する薬物の種類と作用機序を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	山根潤一
7月2日(月) 1時間 14:00～14:50	実習5：薬物の副作用(ディスカッション)	内容：実習5 到達目標(SBOs)： 1) 実習結果から、消化器系に対する薬物の副作用、歯科用薬物の皮下組織および口腔粘膜に対する有害作用を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、第1実習室、第2実習室、マルチメディア、プリント < C-5-4)- / 必-15-Z-d,h, 総-X-9-F,I >	久保山昇 山根潤一 姜桂珍  松本裕子 竹内麗理 勅使川原洋
7月2日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上
7月2日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上
7月9日(月) 1時間 11:00～11:50	小児、妊婦、高齢者の薬物療法	準備学習項目：小児、妊婦、高齢者の薬物療法について説明できる。 講義内容：小児、妊婦、高齢者の薬物療法を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 小児、妊婦、高齢者の薬物療法を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < E-4-3) 必-15-Z-i, 総-X-9-J >	山根潤一
7月9日(月) 1時間 13:00～13:50	有病者の歯科治療	準備学習項目：有病者の歯科治療について説明できる。 講義内容：有病者の歯科治療を適切に行うために、原因疾患に対応した薬物療法を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 有病者の歯科治療を適切に行うために、原因疾患に対応した薬物療法を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- ,C-5-4)- / 必-15-Z-i, 総-X-9-J >	松本裕子
7月9日(月) 1時間 14:00～14:50	実習6：処方学1(実習)	内容：実習6 到達目標(SBOs)： 1) 処方した薬物の情報を収集し説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント、参考書 < E-1-1)- / 必-15-Z-i, 総-X-9-J >	久保山昇 山根潤一 新井崇文 勅使川原洋  松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 野地一成
7月9日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月9日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上
7月21日(土) 1時間 11:00～11:50	抗悪性腫瘍薬	準備学習項目：抗悪性腫瘍薬について説明できる。 講義内容：抗悪性腫瘍薬を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 抗悪性腫瘍薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-N >	久保山昇
7月21日(土) 1時間 13:00～13:50	歯内療法薬	準備学習項目：歯内療法薬について説明できる。 講義内容：歯内療法薬を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 歯内療法薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- ,E-3-3)-(2),(4)/ 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	山根潤一
7月21日(土) 1時間 14:00～14:50	実習6：処方学2(実習)	内容：実習6 到達目標(SBOs)： 1) 処方した薬物の情報を収集し説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、小講堂、プリント、参考書 < E-1-1)- / 必-15-Z-i, 総-X-9-J >	久保山昇 山根潤一 新井崇文 勅使川原洋 松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 野地一成
7月21日(土) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上
7月21日(土) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上
7月23日(月) 1時間 11:00～11:50	歯周疾患治療薬、う蝕予防薬	準備学習項目：歯周疾患治療薬、う蝕予防薬について説明できる。 講義内容：歯周疾患治療薬、う蝕予防薬を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 歯周疾患治療薬、う蝕予防薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- ,E-3-3)-(1),(3)/ 必-15-Z-d, 総-X-9-Q >	山根潤一
7月23日(月) 1時間 13:00～13:50	硬組織、唾液腺に作用する薬物	準備学習項目：硬組織、唾液腺に作用する薬物について説明できる。 講義内容：硬組織、唾液腺に作用する薬物を理解する。 到達目標(SBOs)： 1) 硬組織、唾液腺に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)、マルチメディア、プリント < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-O >	山根潤一
7月23日(月) 1時間 14:00～14:50	薬理学実習に関する試験	内容：平常試験 学習方略(LS)： 大講堂(301教室)	久保山昇 山根潤一 松本裕子 竹内麗理
7月23日(月) 1時間 15:00～15:50	同上	同上	同上
7月23日(月) 1時間 16:00～16:50	同上	同上	同上